



あっぷねす

発行：弘前大学生協本部
 〒036-8224 弘前市文京町1番地
 Tel: 0172-34-4806 Fax: 0172-36-6965
 2024年4月15日 第164号

1ヶ月に1回発行。弘前大学生協の活動をお知らせいたします。

弘前大学生協同組合のホームページは、「弘前大学生協」で検索！

Vol.164

弘前大学への奨学金寄付 感謝状を受領しました



左から 弘前大学 学務部長 山口様 理事(教育担当) 郡先生 学長 福田眞作先生
 弘前大学生協理事長 山田史生 弘前大学生協専務理事 上遠野

3月19日、弘前大学福田学長より、弘前大学基金「学生支援金給付事業」の感謝状を受領しました。

物流問題や弘前市内企業の撤退等、コロナ禍後の情勢の変化に触れ、将来少子化が進み大学自体のあり方が変化するなかで、弘大生協もしっかり経済基盤を整え、学生・大学の役に立てるような生協であり続けたい。経済的に厳しい学生、とりわけ給付型奨学金を受けられない学生に対し一人でも多くの修学支援ができるよう、今後も可能な限り継続することを、山田理事長より伝えました。

弘前大学生協 専務理事 上遠野泰

弘前大学への奨学金寄付「弘前大学生協同組合学生支援金給付事業」

経済的理由により修学が困難な学生に対する支援金。修学に係る経済的負担の軽減、また学修環境を整える一助とすることが目的。(2019年度より継続)

弘前大学生協同組合 第63回通常総代会

議案書ダイジェスト

開催日時：2024年5月24日(金) 18:00~20:30
 開催場所：大学会館3階大集会室(予定)

—目次—
 2…通常総代会について
 3…総代の活動について
 4…議案各号の要略
 8…「組合員活動の時間」について

第63回 通常総代会開催のお知らせ

日時：2024年5月24日(金) 18:00~20:30(予定)
 場所：大学会館3階 大集会室

総代会は弘前大学生協の組合員である皆さんの生活にかかわる重要な会です。生協の意思決定のための最高議決機関となっています。この会では過去一年間の生協の活動報告と決算、新しい年度の活動方針と事業予算の承認のほか、生協の運営に責任を持つ「役員」の選出を行います。

大学生協は、数ある「協同組合」の一つです。利用者の一人ひとりがお金(出資金)を出し合い組合員となり、協同で運営・利用する組織です。

生協は加入して利用しましょう！

総代会議案書ダイジェストを生協各店に置いてあります。店舗ご利用の際にぜひお持ちください。

ペットボトルキャップ

回収場所：総合教育棟 14カ所／人文社会科学棟 4カ所／教育 17カ所／理工 1カ所／学生会館 3カ所 計 39カ所
 回収先：青南商事 回収量：199.075kg

わりばし

回収場所：総合教育棟 14カ所／教育 17カ所／学生会館 3カ所 計 34カ所
 回収先：王子製紙 回収量：3.435kg

デポジット容器

回収場所：総合教育棟 1カ所／教育 2カ所／理工 1カ所 回収量：561個
 ※デポジット容器は生協店舗にお持ちください。1個につき 10円返金します。



花壇活動

場所：文京町地区 花壇

季節によって花を植え替え大学内の景観を向上させるとともに、大学をきれいに保つ意識を持ってもらうことを目的として活動。

工場見学

9月：株式会社ヨコタ東北／12月：エコ・ネット新里工場

株式会社ヨコタ東北ではデポジット容器がリサイクルされる様子を、エコ・ネット新里工場では食品廃棄物の回収から堆肥、飼料を作成し農作物や養豚に活用している様子を見学し学習会を行った。また、組合員にも知ってもらうために食堂 Horest 内に概要をまとめたポスターを掲示した。



これまで過去の活動をなんとなく継続している節がありましたが、今年はその活動がなぜ必要なのかという意義を考えながら活動しました。特に、今年初めて行ったリサイクル工場見学は意義を考えるきっかけになりました。1から工場見学の企画を考えたことやリサイクルの多面性を目にしたことが、活動の意義の大切さを認識させてくれました。次年度は、なぜ環境活動をしているのか考えながら行動をすると同時に、組合員にもこの活動の意義を知ってもらえるように活動します。

が ん ば れ 受 験 生 !

(学生委員会)

開催日：2月25日(日)

場 所：【受験生応援】

文京町地区(正門前、みちのくホール前、総合教育棟前、教育学部棟前、理工学部棟前、農学生命科学部棟前)

本町地区(保健学科棟前)

【相談コーナー】

文京町地区 大学会館1階文京食堂Horest



試験日当日、応援ボードを持って受験生に「おはようございます！頑張ってください！」などと声をかけながら応援し、試験場への案内・誘導も行いました。正門前では応援メッセージ付きカイロの配布をしました。メッセージは学生委員会のメンバー直筆のものであり、300個用意してすべてお渡しできました。受験生からは「すごい！」「助かる！」という声が聞けて嬉しかったです。

相談コーナーでは、受験者等控室となっているHorestの一部スペースを使って保護者向けの相談に対応しました。

他にも受験生応援ポスターを制作し、弘前駅と中央弘前駅に2月17日～26日の期間掲示していただきました。

生協学生委員会 人文社会科学部3年 田中優里



応援メッセージ付きカイロ配布の様子

各駅に掲示していただいたポスター



相談コーナーで対応している様子



令和6年能登半島地震災害支援募金のお願い

2024年1月に能登半島沖で発生した大規模な地震により、石川県・近隣県を中心とする広域に大規模な被害が発生しております。

当大学生協同組合では、被災された方々を支援するため、募金活動に取り組みます。

お預かりした募金は、日本生活協同組合連合会を通じて、被害の大きかった県・市町村への義援金として、また被災地で生活支援等の活動を行う民間団体等への支援金として活用させていただきます。また、一部を日本赤十字社へ寄付することがあります。

期間：2024年1月11日～6月28日

皆さまからの温かいご支援をよろしくお願いいたします。



生協各店、レジ付近に募金箱を設置しています。

学生総合共済からのお知らせ

3月のお支払い状況

病気入院	8件
病気手術	4件
事故入院	3件
事故手術	1件
事故通院	12件
こころの早期対応保障	8件
親扶養者死亡	3件
計	39件

お支払い金額

3,002,000円

たすけあいアンケートより

「(窓口では) 親切に対応してくださりとても
たすかりました。外で走る時は気をつけようと
思います。ありがとうございました！」
(スポーツ事故 ランニング中、砂利道で転倒した。
通院4日 共済金8,000円)



*G1200コース加入者のお支払い件数を掲載しています。

第59回学生生活実態調査 (全国大学生生活協同組合連合会)

- 目的：**学生の生活、主に経済的な側面と大学生の意識や行動を調べ、大学生協の事業や活動の改善に役立てるとともに、調査結果の公表を行う。
- 対象：**全国の国公立および私立大学の学部学生
- 調査実施時期：**2023年10～11月
- 調査方法：**学生を無作為抽出により抽出後、オンラインで調査 (Web上の画面から回答)
- 調査項目の概要：**収入・支出、奨学金、アルバイト、登校日数、授業形態、サークル所属、就職活動、学生生活充実度、勉強時間、読書時間など

コロナ禍が明けて初めての調査となりました。弘前大学生協でも無作為抽出した学生組合員の方へ調査の協力をお願いしています。

今回調査結果の特徴として「学生生活が充実している」と感じている学生は90.2%と、83年以降過去最高となりました。ですが、サークル加入率はコロナ禍前よりも少なく、大学生生活の重点もコロナ禍の前後で違いがあります。学生にとっての「充実」の内容や質が変化しているのではないかと考えられます。また、学生の「暮らし向き」には大きな変化はありませんが、物価高騰や奨学金返済の不安を背景にお金に関する堅実な価値観が広がっていると推察されます。

この調査を参考に今後の大学生生活向上のためにつながるサービス等を提供していきます。

アンケートの結果は「全国大学生生活協同組合連合会」ホームページにて公開されています。二次元コードを読み込むと該当ページとなります。



編集後記

「スコーラムカレー」をご存知ですか？ 2002年に学生と開発したスパイス&チャツネの効いたクセになる味が魅力です。新入生の皆さんにもこのスコーラムカレーをぜひ味わってほしいと無料券を差し上げていました。4月はどうしても食堂等が混雑し新入生の皆さんにはちょっと気後れしてしまうかも。利用券をお渡しするときには混雑時を避けて利用していただけるよう呼びかけ、組合員の皆さんが楽しく食事ができる場所を提供したいと思います。ところで、スコーラムではカレーにトッピングもできるのをご存知ですか？人気はチーズですが、温玉やカツも負けていません。今日のランチはカレーにしませんか？ (SHIMO)